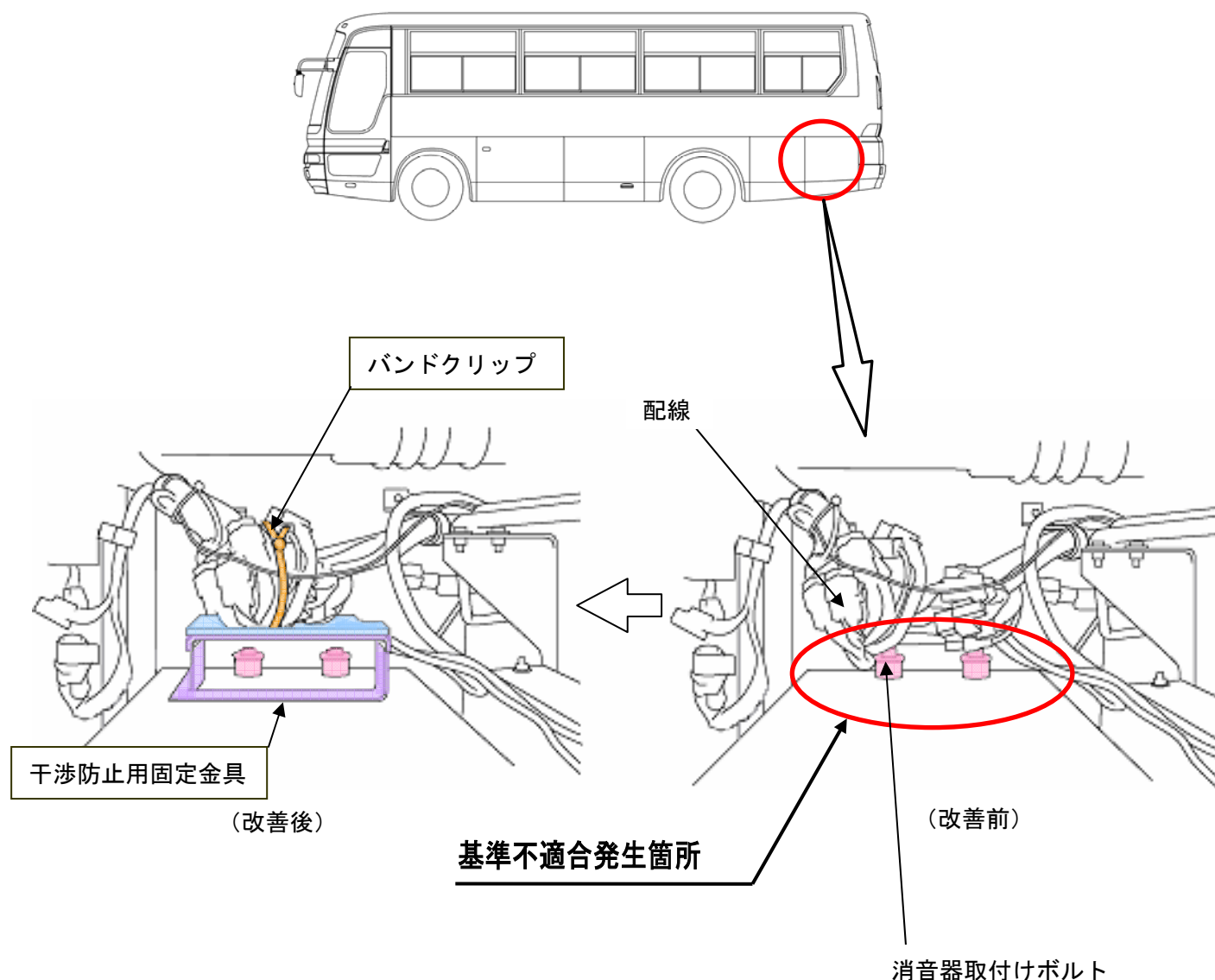


改善箇所説明図



大型バスのエンジンルーム内電気配線の取り回しが不適切なため、当該配線が消音器を固定するボルトに干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中の車体の振動により当該配線の被覆が損傷、短絡し、最悪の場合、制動灯等後面の灯火器類が点灯しない又はエンストし、再始動しないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該部に干渉防止用金具を追加し、当該金具に配線をバンドクリップで固定する。また当該配線を点検し、損傷のある場合は、配線を補修する。

注：□は、追加部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-42」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。